



企業の美德と未来

令和7年10月20日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

これらは働くことへの正しい評価を行うことである。働くことが企業の使命であり、正しい意欲が未来の実現を与えるものである。

努めることは知恵を生む。その知恵が未来を与えるのである。また意欲という基盤は企業がそれをむしばんではいけない。

これらは公正なルールと高い企業倫理性が正しい意欲を与え、意欲が未来の実現を与えるものであると理解できる。

これらは正しい意欲が正しい結果を与えることは理解されるべきであり、正しい意欲は経営における高い倫理的判断において毅然の健全性を実現できるのである。

これが企業経営の正しさであり、健全な企業風土の育成は優れた労働環境の実現を与えるのである。

これらがプラスの相乗効果を与え、経営の持続性の確立を行うことができるのである。

これらは経営者における優れた理解と倫理的判断がこれを与えるものであり、欲望の追求などという現実から離れ、その企業の使命を求めることは必ずしも誤りでないのである。

意欲は必ず未来を生む。それらは企業における労働意欲の健全性は、強制や利益の追求でなく、自主性と自覚における社員の参加を要求するのである。

これら高い意識と行動が与える現実は必ず水ぐれたものなのである。